



スリムオーディオインターフェース 2-Wire
クイックスタートガイド

スリムオーディオインターフェース 2-Wire

クイックスタートガイド

Green-GOスリムオーディオ2-Wireインターフェースは、基本的なアナログパーティラインシステムとアナウンス及びプログラムオーディオをGreenGOネットワークに統合するインターフェースです。

Features (特徴)

- ユーザーまたはグループを最大32チャンネルへアサイン可能
- Auto Null、コールオプション、ダイナミクスなどを含むオーディオラインの設定
- 1 x イーサコン RJ45ポート
- 1 x 3 pin XLR ポート (2-wire 接続用)
- 電源はイーサネットポートからのPoE (802.3af-2003規格) 給電

Setup menu navigation (セッティングメニューナビゲーション)

画面左側の2つのボタンを同時に押すと、スリムオーディオ2-Wireインターフェースセッティングメニューが開きます。メニューに入ると、左上のボタンがセレクトおよび確認ボタンとして機能します。左下のボタンを押すと現在選択されているオプションまたはメニューから1ステップ戻ります。

右側にある2つのボタンを使用してメニューをスクロールできます。編集可能なパラメーターを選択した後は、これら右側のボタンでパラメーター値を増減させることができます。

Setup menu overview (セッティングメニュー概要)

セッティングメニューには、デバイスを変更するためのさまざまな設定があります。メニューセクションとそれに属するオプションについては後述します。

Modifying the program audio parameters (プログラムオーディオパラメーターの変更)

Program Audio (プログラムオーディオ)

- Src** → プログラムオーディオソースを選択します。
プログラムオーディオソースとして選択できるソースリスト
(Program, Stage, Sound, Light, Video, etc) が開きます。
- Vol** → オーディオのボリュームを設定します。範囲は 12dB ~ -36dB の間です。
オーディオをミュートするには、スクロールして -36dB 超えると MUTE
値が表示されます。
- Dim** → 通信中はオーディオを減衰します。減衰範囲は 0dB ~ -12dB ~ -24dB まで
と MUTE です。

Assigning groups and users to channels (グループとユーザーのチャンネルアサイン)

Channels (チャンネル)

1-32 → ユーザーまたはグループをアサインするチャンネルを 32 の中から 1 つ 選択します。

ID → チャンネルにアサインされているユーザーまたはグループの ID

Group → グループをチャンネルにアサイン

User → ユーザーをチャンネルにアサイン

None → アサイン済みのグループ/ユーザーをチャンネルから削除

Set Label → チャンネルに別のラベルを設定

Group → グループラベルを選択

User → ユーザーラベルを選択

Clear → ラベルをクリア

Talk → Talk ボタンが押されたときの動作を設定します。

Latch / Momentary → 通常の押し：ラッチ / 長押し：モメンタリー

Latch → Talk ボタンを押すとトークが有効で、もう一度押すとトークが無効になります。

Momentary → Talk ボタンを押している間、トークが有効です。

Disabled → このチャンネルのトークを無効にします。

Listen On / Listen Off

Listen On → チャンネルのリッスンを有効にします。

Listen Off → トーク表示はされますが、音声はオフになります。

Volume → チャンネルのボリュームを設定します。範囲は 12dB ~ -36dB の間です。オーディオをミュートするには、スクロールして -36dB 超えると MUTE 値が表示されます。

High Priority / Normal Priority / Low Priority → チャンネルのプライオリティを設定します。オプションメニューの Priority dim も参照してください。

Call Send Enabled / Disabled → チャンネルからコールを送信する機能を有効または無効にします。

Call Receive Enabled / Disabled → チャンネルでコールを受信する機能を有効または無効にします。

An → アナウンス(Announce)チャンネルとして扱うグループをアサインします。

Em → 緊急用(Emergency)チャンネルとして扱うグループをアサインします。

Enabling AutoTalk (Auto Talk 有効化)

AutoTalk (オートトーク)

Ch1-32 / Off → チャンネル 1 から 32 でオートトーク(AutoTalk)を有効にするかオフにします。AutoTalk が有効の場合、他からの送信なければ、利用可能な音声を選択したチャンネルに送信されます。

Modifying the audio line settings (オーディオライン 設定の変更)

Audio Line Setup (オートトーク)

Mode → -6 dB / -9 dB / -12 dB / -15 dB / -18 dB / RTS (-5 dB) / Clear-Com (-13 dB)

Run Auto Null → 送受信レベルを設定し、2-Wire インターカム回線からの自身の信号をキャンセルします。

Call Signal → AC/DC / AC / DC / disabled (無効)

Threshold → 送信に要求される入力信号のスレッシュホールドレベルを設定します。範囲は -45 ~ -20 dB です。

Hold → Fast / Med / Long / XLong

To 2-wire → 範囲は -40 ~ 0 dB です。

From 2-wire → 範囲は 0 ~ 40 dB です。

Null on Boot → enabled / disabled (有効/無効)

DSP Active → DSP 動作中表示

General options (オプション)

Options (オプション)

Active Time → 最後のオーディオアクティビティの後にチャンネルがアクティブになるまでの時間を設定します。範囲は 0.5 ~ 45.0 秒です。

Priority Dim → プライオリティの高いチャンネルがアクティブになった場合、プライオリティが低いチャンネルに対する音量減衰レベルを設定します。範囲：0dB ~ -24db、MUTE。

Direct Volume → ダイレクトチャンネルのボリュームを設定します。範囲：12db ~ -36dB、MUTE。

Direct Priority → ダイレクトチャンネルのプライオリティ設定：Low / Normal / High

User selection (ユーザーセクション)

Set User/Mode → スリムオーディオ 2-Wire の指定ユーザーを選択

StageManager

FOH

Monitor

Director

etc.

Connection configuration (接続設定)

Connection → 使用する接続のタイプを設定します。

Local Connection → ローカル接続を使用します。

Remote Connection → リモート接続を使用します。

Password → パスワードを設定します。

Generate password → 新規パスワードを生成します。

Remote Port → 使用するリモートポートを設定します。

Remote IP → 使用するリモート IP アドレスを設定します。

Backup

OFF / 0.0.0.1

SndBuf

Default / Small / Normal / Large

RecvBuf

Auto / Small / Normal / Large

Save → 現在のリモート接続設定を保存します。

Latency Connection → レイテンシー接続を使用します。

Audio Normal / Compressed (ノーマル / 圧縮)

FEC → 使用する前方誤り訂正(Forward Error Correction)タイプの設定。

--- / On / Compressed

Latency

Save → 現在のレイテンシー接続の設定を保存します。

Configuration cloning (コンフィギュレーション クローン)

Clone Config → ネットワークから設定ファイルのクローンを作成します。

Configuration File A → 設定ファイル A をロードします。

Configuration File B → 設定ファイル B をロードします。

etc.

Factory Default → 工場出荷時のデフォルト設定ファイルをロードします。

Network settings (ネットワーク セッティング)

Dynamic

ON → ダイナミック IP を使用します。

OFF → 固定 IP を使用します。

IP address → 使用する IP アドレスを設定します。

Netmask → 使用するネットマスクを設定します。

Gateway → 使用するゲートウェイを設定します。

Save → 現在のネットワーク設定を保存します。

Device options (デバイス オプション)

Device Options (デバイス オプション)

Flip → 上下反転(フリップ) させる部分を、ディスプレイの一部か全体かを選択します。

Both → メニューとメイン画面をフリップします。

Menu → セットアップメニューのみフリップします。

Main → メイン画面のみフリップします。

Off → 何もフリップしません。

Scr Saver → 最後の操作からディスプレイが切れるまでの時間を設定します。

範囲 : 常にオン - 10 秒 - 30 秒 - 1 分 - 10 分 - 30 分 - 1 時間 - 2 時間
(Always On - 10 sec - 30 sec - 1 min - 10 min - 30 min - 1 hour - 2 hours)

Scr bright → 画面の明るさを設定します。範囲 : 0 - 15

LED bright → LED の明るさを設定します。

範囲 : Off - 1 - 2 - 3 - 4 - 5 - 6 - Max

Info → スリムオーディオ 4-Wire インターフェースに関する一般的な情報を表示します。

SN: xxx → スリムオーディオ 4-Wire インターフェースのシリアル番号

SI 2wire 4a55 → ファームウェア情報

SI 2wire 4a55 → ファームウェア バージョン

Jul 2 2018 → ファームウェア リリース日付

09:32:09 → ファームウェア リリース時刻

IP: xxx.xxx.xxx.xx → スリムオーディオ 4-Wire の IP アドレス

Mac: xx:xx:xx:xx:xx:xx → スリムオーディオ 4-Wire の Mac アドレス

Reset All Settings → すべての、IP、オーディオ、ユーザー、チャンネルの設定をリセットします。(設定ファイルは変更されません)

Setting up a 2-Wire connection (2-Wire 接続 セットアップ)

2-Wire / パーティライン接続を設定するには、以下の手順に従ってください。

- 完全なパーティーラインを接続します。
その後パーティーライン設定に変更を加える場合は、もう一度設定手順を実行する必要があります。
- **パーティーラインのすべてのマイクをオフにします。**
- 設定メニューで、Audio Line Setup を選択します。
- パーティラインのタイプまたはラインレベルのモードを選択します。
- Run Auto Null を選択します。
- Call モードを、DC、AC、またはオフに選択します。
- 誰もパーティーラインで話していないときに Slim Audio Interface がアクティブにならないようにスレッショルド値を調整します。
- 最終的な微調整として、To 2-wire と From 2-wire のレベルを調整します。
- 受信した音声を送信するためにチャンネルの Auto Talk が有効になっていることを確認します (通常はチャンネル 1) 。

注 : Green-GO システムでエコーが発生している場合は、2-Wire / パーティラインに送信されたオーディオが Slim Audio Interface 2-Wire ユニットによって正しくキャンセルされず、誤ってシステムに返送されている可能性があります。

Technical specifications (仕様)

電源 :	PoE (IEEE 802.3af)
サイズ :	120 x 95 x 40 mm
重量 :	238 g

General safety instructions (安全の手引き)

ご使用になられる前にユーザーマニュアルと安全の手引きをお読みください。
安全と操作上の指示事項に関して遵守してお使いください。

Cleaning (クリーニング)

機器をクリーニングする前は接続されている全ての電源ケーブルと信号ケーブルを外します。
乾いた布で拭いてください。機器に液体をかけたりスプレーしたりしないでください。

Usage (使用法)

- 水や湿気のあるところで使用しないでください。 - 換気用の開口部を塞がないでください。換気用開口部は、機器内の空気の流れを確保し過熱から保護するために必要です。 - 製造元の指示に従って設置してください。 - 機器の通気口に物を入れないでください。活電部に物が触れたりショートしたりする可能性があり感電や火災の原因となります。 - ラジエーター、ストーブ、その他熱を発生する（アンプなど）機器の近くに設置しないでください。 - 雷発生時や長期間使用しないときは電源を外してください。不安定な場所には置かないでください。

Servicing (サービス)

修理が必要な場合は、有資格のサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが損傷した場合、機器に液体がこぼれた場合、何かを落とした場合、雨や湿気にさらされ通常どおりに動作しなくなった場合、本体が落下した場合、など機器が損傷を受けた場合はサービスを受ける必要があります。以上のような状況が発生した場合は即座に電源プラグを外して販売店またはテクニカルサポートに連絡してください。

WARNING (警告)

火災や感電の危険を避けるために

本機を雨や湿気にさらさないでください

Declaration of Conformity (EU 適合宣言書)

We,

Manufacturers name: ELC lighting b.v.

Manufacturers address: Weerijns 8
5422 WV Gemert
the Netherlands

Herewith take the full responsibility to confirm that the product

Product Category: Communication equipment

Name of product: GGO-SI2WR

Which refer to this declaration are manufactured in the Netherlands and complies with the following product specifications and harmonized standards:

Safety: LVD (Low Voltage Directive) 2014/35/EU, EN62368-1

EMC: 2014/30/EG, EN55032

ROHS (II): 2011/65/EU

With the presumption that the equipment is used and connected according to the manual, supplied with the equipment. All signal input- and output connections must be shielded and the shielding must be connected to the ground of the corresponding plug.

Gemert, February 16, 2018

ing. Joost van Eenbergen

